

オフィスビル最前線

THE FOREFRONT OF OFFICE BUILDINGS

21世紀の未来都市を創造する街づくりが、
着々とすすめられている横浜「みなとみらい21」地区。
様々な都市機能が集積する同地区に、
平成16年8月、潤いに溢れた高品質な
ビジネス拠点が誕生する。

(仮称) Y Tビル

東京海上火災保険株式会社

新地下鉄駅に直結する高利便性

開港以来約140年、日本を代表する国際港湾都市としての役割を担い現在に至る横浜。昭和40年、同市は6大事業の一つとして「都心部強化事業」を発表し、同58年、21世紀の未来都市の創造を目指し、約186haの土地利用開発・「みなとみらい21 (MM21)」事業が、着手された。

現在MM21地区では、首都圏における業務核都市づくりの中核として、24時間活動する国際都市、21世紀の情報都市、そして水と緑と歴史に囲まれた人間環境都市を目指した街づくりが進行中だ。平成16年春には横浜と元町地区を結ぶ、地下鉄「みなとみらい21線」が

開通予定で、MM21地区には「(仮称)みなとみらい中央駅」が開設される。

その「(仮称)みなとみらい中央駅」の出入口と「いちょう通り」の結節点である33街区に、平成16年8月、「(仮称) Y Tビル」が竣工する。33街区は、MM21中央地区の回遊の起点と位置付けられる好立地で、地下鉄駅に直結する同ビルは極めて利便性の高いオフィスビルとなる。

潤いに溢れたオフィスビル

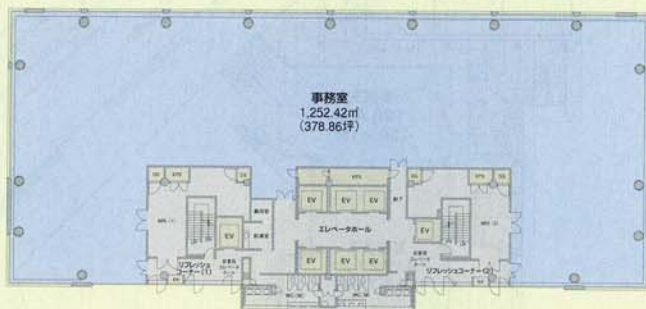
同ビルは、地上14階、地下2階建て、延床面積は約8,840坪。外観は、大規模高層ビルが建ち並ぶMM21地区においても、街のアクセントとなる個性的なデザインを採用。横連窓ファサードの建物が多い中、

8 mグリッドと4 mグリッドによる端正なデザインを採用することにより、存在感と落ち着きを醸し出すと同時に、洗練された品格を表現する。

オフィスフロアは、ワンフロア約500坪。レイアウトフリーな26 m×62 mの整形のフロアは、フロア中央部はもちろん、コーナー部にも柱の無い完全無柱空間。2,700 mmの天井高と二方向に開けた眺望を有する開放的なオフィス空間となっている。設備面も、フリーアクセスフロア100mm、床荷重300kg/m²、電気容量50 V A/m²を装備、N T T光ケーブルを引込み済み (M D F室まで) とビジネスサポートにおいても万全だ。アメニティ面でもウォシュレットの採用をはじめ、身障者への配慮として、4層おきに設けられた身障者用トイレ、W C内のブース、洗面器、小便器各1箇所に設けた手摺、そして、階段に設けた警告用点字床材などバリアフリー設備も充実。さらに、地下モール出入口を取り囲む公開空地には、待ち合せ、憩いの場としてコーナーパークが設けられ、水と緑に面した建物は潤いに溢れたオフィスビルとなっている。

平成16年春の新地下鉄の開通により、交通利便性が格段に向上する中竣工を迎える同ビル。MM21のニューフェイスとして熱い注目を集めることだろう。

■基準階B平面図



■建物概要

所在地 / 横浜西区みなとみらい3丁目33街区仮1
敷地面積 / 3,305.7m² (1,000坪)
延床面積 / 29,238.05m² (8,844.51坪)
構造 / 鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
規模 / 地下2階、地上14階、塔屋2階
エレベータ / 乗用22人乗6基
非常用兼人荷用17人乗1基、27人乗1基
駐 車 場 / 129台 (機械式125台 自走式4台)

建 築 主 / 東京海上火災保険(株)
設計監理 / (株)三菱地所設計
施 工 / (仮称) Y Tビル共同企業体・
幹事: 大成建設(株)・鹿島建設(株)

竣 工 / 平成16年8月末予定

ヨコハマ《みなとみらい》に、
新たな賑わいと潤いをもたらすオフィスビルが誕生。

Y T B U I L D I N G

快適性、機能性、機動性を追求した
新時代のビジネス拠点

- みなとみらい21線
「(仮称)みなとみらい中央」駅徒歩1分
- ワンフロア約380坪、
天井高2,700mmを確保した整形・無柱空間
- 高さ100mmのOAフロアをはじめ、
50VA/mの電気容量

●お問い合わせ先

[貸主]

東京海上火災保険株式会社

財務サービス部 不動産グループ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1

TEL.03-5223-3258

